

災害時に物資供給

福島市と「いちい」が協定

福島市と、スーパーなどを展開する「いちい」（本社・福島市）は五日、災害時の物資供給協力などに関する協定を結んだ。

災害が発生した際に、いちいは食料品や日用品などの生活必需品を供給する。新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえ、災害時にス

ーパーなどの駐車場を一時的な車中避難所として開放し、分散避難

にも協力する。

締結式は市役所で行われ、木幡浩市長と伊藤信弘社長が協定書を交わした。伊藤社長は「災害時に少しでも市民の役に立ちたい」と述べた。



協定書を交わす木幡市長（右）と伊藤社長